

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	砂川市家庭教育支援チーム (呼称:砂川市家庭教育支援チーム)
活動開始年度	平成23年度
活動拠点	砂川市公民館
活動範囲	砂川市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>10</u> 人 保育士2人、司書1人、託児ボランティア5人、 家庭教育ボランティア1人、行政関係者1人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【活動内容】 ・「子育てひろば」の開催 活動拠点である公民館で、幼児の発達段階にあわせた学びと親子・親同士の交流の推進のため、毎月1回月曜日に開催している。 ・リフレッシュセミナーの開催 就学前の幼児の保護者を対象に、リフレッシュを兼ねた託児付のセミナーを開催する。子育て世代に必要な知識や、自身の健康に関する内容で生涯学習活動の推進につながっている。 ・いきいき家庭セミナーの開催 保護者・児童・生徒を対象に、各学校において家庭教育に必要な知識や技能の習得のためのセミナーを年に数回開催している。 ・乳幼児健診等での情報提供 保育士・保健師・司書・教育委員会から、幼児に必要と思われる事業等の情報提供を行っている。

活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の関係機関がひとつになり活動することで、家庭教育の問題点に様々な方向から取り組んでいる。 ・事業を通して、親同士やボランティア・保育士等とのつながりができ、気軽に悩みや心配ごとの相談が事業の中で行われている。
活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が限定されてきており、参加したことのない人たちにも事業の情報を伝え、参加を増やしていかななくてはならない。
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子どもを持つ保護者を対象とした講座や幼児を対象にした事業で、子どもの就学後も悩みや不安を解消していけるような、子ども同士・保護者同士のつながりをつくっていけるよう、継続して事業を開催していく。
問合せ先	<p>(部署・氏名等) 砂川市教育委員会社会教育課社会教育係 (TEL) 0125-54-2121(内線 381) (E-mail) shakyokr@city.sunagawa.lg.jp</p>